

「C-CAT データを用いた胆膵腫瘍の病理遺伝子学的特徴に関する解析」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2019 年 6 月～2025 年 8 月にがん遺伝子パネル検査を受けた方で、C-CAT へ診療情報やゲノム情報の提供を行うこと及び二次利用することに同意されている患者さん。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日

3. 情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日：研究機関の長の許可日

4. 研究の目的

本研究は膵癌や胆道癌を中心とする膵臓・胆道腫瘍の患者様で遺伝子パネル検査を施行した方が対象となります。2019 年 6 月より保険承認された遺伝子パネル検査により、個別化医療が現実のものとなりつつありますが、膵癌や胆道癌ではその恩恵にあずかれる可能性は他の癌腫に比較して低い傾向があります。この状況を改善するため、膵癌・胆道癌での遺伝子パネル検査の現状を解析し、より有効な治療を提供できる体制を構築することを目的とします。

5. 研究の方法

遺伝子パネル検査を受けた方は、その検査結果をデータベース登録する書面同意書を頂いております。検査したデータは C-CAT という国立がん研究センター内のがんゲノム情報管理センターが管理するデータベースに登録されており、そのデータベースより膵腫瘍と胆道腫瘍の臨床情報と遺伝子解析情報を取得し、遺伝子異常の頻度や治療に到達する頻度などを集計・解析します。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

臨床情報：年齢・性別・診断・治療歴・病理所見など

遺伝子解析情報：遺伝子変異、遺伝子の増幅、構造変化など

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 消化器内科学講座

高野 伸一

【情報の提供のみを行う機関】

国立研究開発法人国立がん研究センター
がんゲノム情報管理センター（C-CAT）

責任者：河野 隆志

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、山梨大学消化器内科学講座の研究費を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

研究責任者 山梨大学医学部消化器内科学講座 准教授 高野 伸一

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 消化器内科学講座

Tel：055-273-9584